

「志授業」アンケート

小
学校 2年生 氏名

本日の授業の感想を書いてください。

まさしくすごいということがどんなことかがわかりました。今日はありがとうございました。つぎもまたいきたいです。がリッさんとはとてもすごい人だと思いました。本当のライバルは自分自身という言葉は、ぼくは自分だけにまけていられなくなり、なりました。ちょっとしたことにかんしゃがでてくることは、すごいことだと思います。

ありがとうございました。

「志授業」アンケート

学校 4 年生 氏名

本日の授業の感想を書いてください。

日本では、当たり前のことでも、外国では、
当たり前ではないことが少しびっくり
しました。自分は、当たり前だと思っても、ち
がっていたので明日からは当たり前でも「感
しゃ」をもつようにしたいと思いました。

クリキンティの言葉に、~~私~~私は、はとしました。
私も、自分にできることをさかし、せい
いはいできることをしていきたいです。

私がかこまで、成長できたのは、家族、友達、
たくさんの人達のささえだと思いました。

これから、1日を大七刀にして、人生をすご
していきたいです。

「志授業」アンケート

小学校 5年生 氏名

本日の授業の感想を書いてください。

今回もまた、たくさんのお話を学ばせてもらいました。

今日授業で思ったことを全部かくと、長くなりますが、大きく分けると 2つくらいです。

1つめは生死の境をさまよったり、本当につらいことを体験した方ほど、生きていく上で1つ1つの小さなことに感謝できるということだと思います。私みたいに不自由なく生活できている人は、

親や友人、恩師などの支えがあったからこそ ~~生きていける~~ ~~今がある~~ ~~わけ~~ ~~で~~ ~~そんなこと~~ ~~が~~ ~~いつ~~ ~~こ~~ ~~わ~~ ~~れ~~ ~~る~~ ~~か~~ ~~。~~ ~~なくな~~ ~~る~~ ~~か~~ ~~。~~ ~~分~~ ~~か~~ ~~ら~~ ~~な~~ ~~い~~ ~~の~~ ~~で~~ ~~食~~ ~~べ~~ ~~物~~ ~~が~~ ~~あ~~ ~~る~~ ~~。~~

友達がいる、家がある、家族がいる そんなあたり前のことに感謝して生きていきなさいと思いました。

2つめは、山をのぼるとき、どの山をのぼるか、山をのぼるとき、のルートをも自分でつくるということです。私は、しょう来の夢が、たくさんあります。どの道、山に登っても同じ志を持って生きてゆけると思っています。

ありがとうございました。

「志授業」アンケート

本日の授業の感想をご記入ください

素晴らしい機会に同席出来た事が嬉しかった。

子どもの社会をより幸せ感の高い方向にしていけるためには

子供達の育ち方かとても大事だと思います。むしろ彼等彼等

を育てるのは親のみで、大人等も一緒にたどり、生き方を考へ、

一歩足を踏み出す勇気を持ち、行動する(志)事だ

と思うのです。

とても良い授業です。1人2人の子供に二のお手本機会を

持つこともたいへん強いです。

ありがとうございました!!

「志授業」アンケート

本日の授業の感想をご記入ください

本日はありがとうございました。

志授業を通して、「志」「使命感」を持つことの重要性を強く感じました。

大人も、子供の3ついた夢も忘れかけていました。目先の目標は、いかたして生きていくか、収入や生活のことに頭の中がいっぱいになっていたようです。

VTRで総理大臣になって、世の中のために色々なことを成したいと

まずぐに語っていました。角田先生がお話くださったように、

山の頂上をいかに見続けること、世の中のお役に立つことの

大切さを改めて感じ、大人の私も今の仕事に志を大きく

かけようと思いました。本日はありがとうございました。

「志授業」アンケート

本日の授業の感想をご記入ください

私は今年度も今更々つめてきたところを退職して新しいことをはじめようと考えています。
 そんな私にとっての授業でした！(子どもが付きまといはがれ自分を受け入れて
 来ると(笑)) 本当思ったのが 志とは やらずにおられない、腹^{の中}から湧き上がるものと
 いうのを聞いて、約20年間この仕事をしきて、おんて感じてきたこと、思ってきたことをどう
 いう形にあらわしているか、^{はみ出ししてきて} 昔とはちがってもっと大きくなったの~~と~~ ~~思~~ ~~って~~ ~~来~~ ~~た~~ ~~の~~ 使命感、志
 と結びついたこと、それはたまたま、^{それが}
 という言葉でずっとしんじってきた。石倉かに惚れかぞ、でも決まらずはできる！という
 自分の長所や得意なことをたくさん思い出し、さらに自分に挑戦していきたくて思い
 います。登る山が求めれば自分のほうは老られる！でも自分
 がやるべきとしていることをたくさんの人に伝えること、伝えることで仲間が増えてくれる、
 見つける！(これをそこから思い出す) ^道 ~~道~~ ~~を~~ ~~た~~ ~~か~~ ~~ん~~ ~~し~~ ~~て~~ ~~か~~ ~~ら~~、
 一度しかない人生を自分で決めてもらうこと、いつか思い出す

人生経営の社長に就任する
君たちに贈るメッセージ

～志・お役立ち・夢～

鳥取県版



あきらめないことの大切さを

教えていただいた琴櫻関の生き方



琴櫻(ことざくら)さん、本名鎌谷紀雄(かまたにのりお)さんは、昭和15年(1940年)倉吉市に生まれたんだ。大鵬(たいほう)21歳、白鵬(はくほう)22歳など、二十代で横綱(よこづな)になるのが大多数の中、32歳という年で横綱になったんだ。横綱

の下は、大関(おおぜき)、関脇(せきわけ)、小結(こむすび)。

琴櫻さんは、順調に小結まで上がったのに、土俵上で足首を複雑骨折し、ずっと下の十両という位まで落ちて、苦しんだんだ。そして、必死に努力を重ね、大関まで上がったものの、ここでもけがに苦しみ、5年間も大関のままだったんだ。普通ならここであきらめてしまうものなのに、なぜ

音楽を通して「ふるさと」に

恩返しをされた岡野貞一さん



作詞家・高野辰之（たかのたつゆき）さんとのコンビで、「ふるさと」「春が来た」「春の小川」「紅葉（もみじ）」などの名曲を世に送り出したのが作曲家・岡野貞一（おかのていいち）さんなんだ。

岡野さんは、明治11年（1878年）に現在の鳥取市古市に生まれたんだ。お父さんを小さいときに亡くし、家は貧乏だったけど、岡野さんは勉強も遊びもお手伝いも全力でしていたんだ。

そして、お姉さんが通っていた教会で出会ったオルガンの音色に感動し、「大きくなったらオルガンを上手にひきたい。」、次いで「東京音楽学校に入って、オルガンや歌が上手になりたい。」と夢をえがくんだ。そして岡山や東京にまで出かけて勉強し、名門の東京音楽学校に合格したんだ。



地域の希望を
「鉄道」という
形にした
後藤快五郎さん

JR境線で米子駅から3駅目は「後藤駅」。明治35年（1902年）、山陰初の鉄道が開通した時に誕生したこの駅の名前は、鉄道づくりに力をつくした後藤快五郎（ごとうかいごろう）さんからとったものなんだ。個人の名前がつけられた駅は全国的にもめずらしいんだよ。

当時、鉄道建設は、地域発展の大きな原動力になるものだったんだ。でも、「米子駅」の建設は難航したんだ。そのときに立ち上がり、駅用の土地を格安で提供し、それを無しように整備し、路線の土地も多く提供したのが、快五郎さんだったんだ。そして、鉄道車両の修理工場のためにも、広大な土地を無しように提供し、山陰ゆいーの鉄道車両修理工場「後藤工場」（現在のJR西日本後藤

総合車両所)」が誕生したんだ。その間、地域活性化のために「山陰鉄道開通記念第一回全国特産品博らん会」を開さいしたんだ。博らん会は明治45年(1912年)に30日間の日程で行われ、当時人口2万人の米子市に対し、入場者は40万人という人気で、大成功に終わったんだ。

地域の希望を形にした快五郎さんへの感謝が、「後藤駅」だけでなく「上後藤」「後藤グランド」「後藤工場」「後藤川」「後藤ヶ丘中学校」などの名前として残っているんだ。

「夢・目標」とは自分の中からうかんだ自分がしたいもの、「志・使命感」は時代や社会の希望に応えてやるべきものだね。

快五郎さんは、「こういうことが実現したらうれしい、こういう問題が解決できたらうれしい」という地域の希望に耳をすませ、じっくり聞いていくことの大切さを私たちに教えてくれているんだ。

